

● 新AIエンジン！ 学習駒入れ機能！ 駒を自由指定して配置編集 詳細な指定条件

新AIエンジン・高機能21駒交換

「作成」(駒入れ)や「AI手直し」では、駒入れ条件(個別条件・全体オプション)を守って、授業をバランス良く配置します。

21駒交換による深い読みと、関連駒の試行を行う広がりを持つ**新AIエンジン**は、5展開以上の選択授業も駒交換の対象です。今年も更に駒入れ能力が向上しています。

学習駒入れ機能も厳しい条件の時間割に役立っています。

「作成」は、駒をまとめて動かす事ができるので、大きな枠組を作るのに向いています。科目や授業の種類を指定して順に駒入れする事もできます。

複雑で条件の厳しい時間割でも、「駒が入る」だけでなく、より学校の事情に合わせて作成する事が可能です。右図は選択・展開授業時数(黄色の駒)が3分の2以上の併設校の駒入れ例です。

自由指定で駒操作 便利な一手戻し

作成では「駒入れ」「駒はずし」「駒の確定と解除」について駒の種類を選択し、以下の条件で操作できます。

- ・駒全体・駒の種類(単駒・選択駒など)を指定
- ・授業を指定(先生・科目・クラス・教室で選択)

「駒入れ」に関しては、更に以下の操作も可能です。

- ・残った駒を「作成(続き)」で駒入れ
- ・赤駒(駒入れ後に条件を厳しくすると発生)の自動振替

「単駒すべて駒はずし」では、1クリックで全ての単駒をはずすので、駒入後に選択授業等の配置を直したい場合に活用します。

「一手戻し」や「一手戻しUndo」は1回の操作を1手と数える為、一度に多くの駒が動いても1手で戻したり、戻しを解除する事が(メモリ容量の範囲で)何手でもできます。

「一手戻しを最初まで」「一手戻しUndoを最後まで」が新設され、駒操作の自由度が向上しました。

「授業設定のチェック」では、任意の時点で授業設定の矛盾をチェックできます。完成後の変更に関するチェックに役立ちます。

作成とAI手直しの連携で「作りたい時間割」に

「作成」は、時間割の駒の配置を大きく動かすのに向いています。途中でAI手直しも併用し、**全体・個別オプション**を調整しながら設定してゆくと、厳しい条件でも「作りたい時間割」を作成する事が可能です。「**新AIエンジン**」の搭載で、更に駒の動きの自由度が上がっています。以下は時間割作成の手順の例です。

- ① 選択授業の入れにくい駒を指定して駒入れ
- ② 残りの選択授業を自動で駒入れ(「選択授業の続き」)
- ③ AI一覧表示で、選択駒の位置の調整
- ④ (基本) 授業の入れにくい駒を指定して駒入れ
- ⑤ 残りの(基本) 授業を自動で駒入れ(「作成の続き」)
- ⑥ 駒を自由指定して駒はずし・駒入れ
- ⑦ 頑固な残り駒がある場合、「**学習駒入れ**」を活用
- ⑧ AI一覧表示(右頁参照)で最終的な調整

全体オプション：駒入れ AI手直し 表示

時間割全体に関わる「オプション」条件は「作成・AI手直し共通オプション」「AI手直しのオプション」「表示オプション」「その他」です。オプションの詳細については、右図の画面を参照して下さい。

全体オプションは、名前を付けて3種類設定し、臨時時間割等に活用する事ができます。その他に、「全解除」(条件を全て無視する)を設定する事も可能です。(大きな行事等の設定時に利用)

● 「作成・AI手直し共通オプション」→ 作成(駒入れ)・AI手直し共通のオプションです。駒入りの試行方針や、クラス・先生に関する条件、提案から除外する条件などがあります。

● 「AI手直しのオプション」→ 提案作成時の駒の動きについて指定します。押し出しを許容する条件や、試行のレベル、時間などの条件を設定します。

● 「表示オプション」→ AI手直しでの表示条件を指定します。連動して表示する画面の範囲や、「赤枠」(駒入れ後に条件を厳しく変更した為、厳守条件を満たさなくなった駒)・「黄枠」(同配慮条件を満たさなくなった駒)や「青枠」(オプション設定後の変更駒)の表示指定、その他があります。

● 「その他」→ ガイドメッセージ・マウスの動作を選択します。

● 「自動バックアップ先」→ 自動バックアップ先のフォルダとファイル名を指定します。

個別条件・オプション・授業との連携

先生・科目・教室毎に「個別に」駒入れ条件を設定することができます。1日の授業時数制限や使用教室、禁制時間の設定その他、多数の項目が有り、**きめ細かに学校の事情に対応**することができます。個別条件の詳細については2頁の個別条件設定を参照して下さい。個別条件は全体条件より優先されます。

条件の変更、授業や名称属性の変更は直ちに授業データや時間割データなど全データに反映され、条件の変更も「一手戻し」「一手戻しUndo」に戻したり、戻しを解除する事ができます。

作成開始画面

↓ 進行状況表示画面

↓ ログメッセージ例

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

↓ 授業を指定して駒操作

↑ チェックメッセージ例

AI一覧表示：駒入れ完了

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

作成と手直しサブメニュー

設定と変更サブメニュー

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ

赤枠表示・青枠表示例

AI一覧表示：先生

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生一覧表示(タイトル・属性一覧)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)

先生詳細画面(AI手直し)

先生詳細画面(条件設定)